

金型製造工場への氷蓄熱式スポット空調の導入

この工場では、主に自動車用部品の金型を製造しています。作業上、工場の天井高が高く設計され、また工作機械等からの発熱もあることから、作業環境改善の必要性がありました。

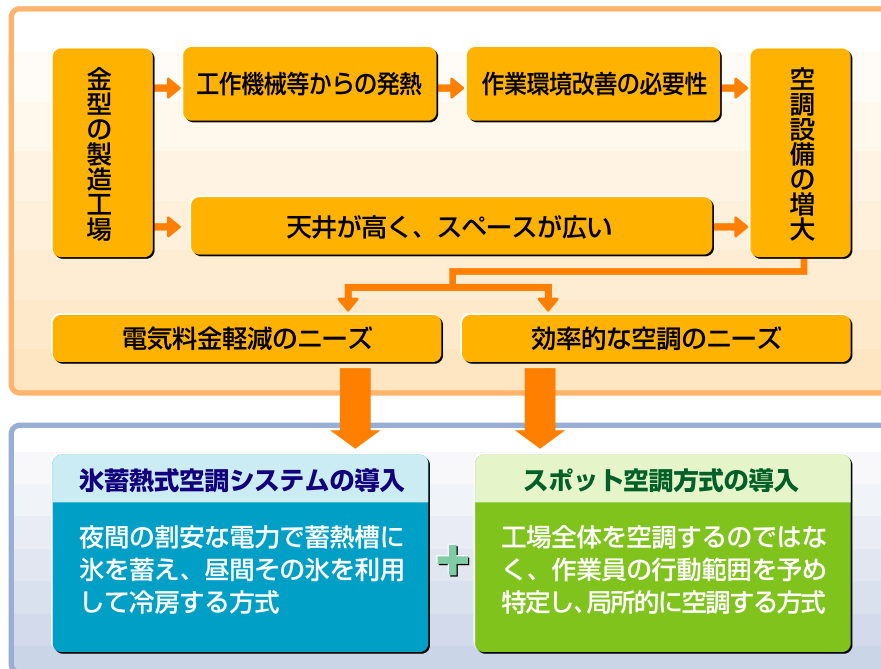
そこで、氷蓄熱式のスポット空調を導入し、工場全体を空調するのではなく、作業員の行動範囲を予め特定した局所的な空調としました。また、昼間の冷却負荷を夜間の割安な電力を使用することにより、電気料金の低減が実現できました。

改善効果

- 蓄熱調整契約等への加入により、電気料金が低減しました。(約80万円/年)
- 快適な作業環境が実現しました。

設備概要

- 冷房能力：60kW×6台
- 氷蓄熱槽：3m³×6台



【イメージ図】

